



8 月 号

令和2年7月31日
横浜市立東中田小学校
校長 天野 直美

TEL.802-0500 FAX.801-4089

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

学校再開からの日々

校長 天野 直美

7月にすれ込んだ学校説明会は書面で実施させていただきました。目を通していただけましたでしょうか。今年度は大きな行事が中止となります。それはスポーツフェスタと全校遠足、地域防災拠点との合同訓練です。大変残念ではありますが、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため決断いたしました。また本校で大切に取り組んでまいりました「たてわり活動」も行わないことといたしました。さらに前期は「学習参観」も行いません。なお学習や行事、特別クラブの活動等は、教育委員会から通知された予防対策を講じながら慎重に行ってまいりますが、今後状況の変化により、活動方法等を変更したり中止したりせざるを得ない場合も生じます。保護者・地域の皆様にお子様が一生涯懸命取り組む姿を直にお見せし、お子様の成長を感じ取っていただくことができないことを大変申し訳なく思っております。しかし、お子様や地域・保護者の皆様、そして教職員の健康が害される可能性がある以上、安全・安心を第一に決断させていただきましたので、どうぞご理解くださいますようお願いいたします。

さて、このような状況の中で、6年生の子どもたちがリーダーシップを発揮する場面が見受けられました。1年生のアサガオの鉢が暴風で倒れないよう、風の当たらない校舎の後ろに移動してくれていました。私は2階の多目的ルームからその様子を見ていましたが、雨が降っていて風も強まってきそうな天候の中、粛々と行っていました。そのおかげで1年生のアサガオが倒れることなく今はたくさんの花をつけています。1年生の担任から6年生の行動が有難かったという話を聞きました。今までなら6年生は1年生の教室に行って給食や掃除のお世話をしていましたが、今年度は密になるのでできません。それならどんな手立てができるか、6年生が今一生涯懸命知恵を絞ってアイデアを生み出しているようです。これに答えるように1年生も6年生にありがとうを伝える手立てを考えているようです。新しい取り組み方を子どもたちが編み出して行動していることがとても素晴らしいと思いました。6年生には小学校生活を充実した日々にしてほしいと思っています。そのためにも6年生の頑張りを全員で支えていこうと教職員が心一つにしています。

明日から夏休みです。6月からの学校再開で子どもたちは緊張しながらがんばってきました。保護者の皆様も感染リスクやお子様の心身の健康、学習面について思いを巡らし、子どもたちを励ましてくださったこととお察しいたします。教職員もお子様を迎えるにあたり、感染対策や授業の進め方等について話し合い、実行したら改善策を講ずるといった毎日を過ごしていました。この2週間で互いに休養の機会といたしましょう。そしてリフレッシュした心と体でみんながまた8月17日から始められたらと思います。

写真は読書ボランティア「そらいろのたね」の皆様が1年生に読み聞かせをしてくださっているところです。密にならないよう、モニターで場面を移すなど工夫をしてくださっています。

